

伝統的工芸品新商品開発等支援事業 (BI WA KOTO)

説明会および講演会

★日時 2019年6月12日(水) 9時30分～12時

★場所 滋賀県大津合同庁舎7階 7-B会議室

★内容

【講演会】9時30分～10時15分

テーマ「伝統の技を現代で売る方法

～デザイナーとの商品開発の可能性とリスク～」

講師 西堀 耕太郎 氏

(株式会社TCI研究所 代表/株式会社 日吉屋 代表取締役)

【説明会】10時15分～11時00分

今年度事業説明＋昨年度事業結果報告会

説明 株式会社TCI研究所

【個別相談会】11時00分～

商品開発等についてのお悩み相談を実施します。

(※希望者のみ)

※参加を希望される方は別紙「事業説明会参加申込書」に御記入のうえ
滋賀県商工観光労働部中小企業支援課までお申込みください。

「伝統の技を現代で売る方法

～デザイナーとの商品開発の可能性とリスク～

【講師プロフィール】

江戸後期創業、京和傘唯一の製造元「日吉屋」。

和傘の需要減による業界の衰退、作り手の減少による京和傘の現状を打破すべく、「伝統は革新の連続である」を企業理念に掲げ、伝統的和傘の継承のみならず、デザイン、近代的な新素材、「ユニーク」という付加価値を伝統技術と掛け合わせ、伝統文化を現在の生活様式に合うよう再定義した新商品を積極的に開拓中。グローバル・老舗ベンチャー企業を目指す。国内外のデザイナー、アーティスト、建築家達とのコラボレーション商品の開発にも取り組み、2008年より海外展示会に積極的に参加。和風照明「古都里-KOTORI-」シリーズを中心に海外輸出を推し進める。

昨今では、これらの経験とノウハウを、自社と同様の境遇にあるものづくり企業に役立ててもらいたいとの強い思いから、TCI 研究所を設立。日本のものづくりを世界へ広める活動にも取り組む。

【講演内容】

- 「伝統は革新の連続」日吉屋の事例、老舗ベンチャー
- 和傘の優れた点を活かす→照明器具に転用
- そもそもデザインとは？
- デザイナーとの商品開発について
 - ・可能性とリスク
- プロダクトアウト→マーケットイン→ネクストマーケットイン
 - ・商品開発は誰のため？ 何のため？
- デザイナーの種類と、得意分野
- デザイナーとのお付き合いの仕方
 - ・どうやって出会う？
 - ・メーカーがイニシアチブを取る
 - ・対等で信頼できる関係の構築
- 気になる契約とフィーについて
- デザインだけで終わりではない。
 - ・商品開発と並行して考えるべきこと
 - ・価格設計と販路を想定したデザイン開発

株式会社日吉屋/株式会社 TCI 研究所

(日吉屋) www.wagasa.com info@wagasa.com Tel : 075-441-6644

(TCI 研究所) www.tci-lab.com info@tci-lab.com Tel : 075-432-8751